

令和 8 年度

「善意銀行」配分金



申請のてびき



「善意銀行」は
主に都筑区内で活動する
障害者等の当事者団体やボランティア団体
NPO法人などの福祉保健活動団体が
地域での活動を
より活発に広げていくための
支援を行っています
配分を通して
寄付者の善意の気持ちをお届けしています



社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会
令和8年度「善意銀行」配分金 申請のてびき

～地域の福祉活動団体の活動が より活発に より広がるために～

この配分金は、福祉活動にご理解いただいた個人および企業・団体からの寄付金を財源とする、都筑区社会福祉協議会「善意銀行」の配分金です。
ご寄付いただいた皆様のご厚意を活かせるよう、大切にご活用ください。

1. 配分対象団体

- ① ボランティア・NPO等 福祉保健活動団体
- ② 障害当事者団体
- ③ 都筑区内で福祉的事業を行う団体

※申請する区分により異なります。

詳しくは5ページの「別紙1」をご確認ください。

2. 配分対象事業・活動

令和8年度中に実施される、次の①～⑤のすべての項目に該当する事業・活動に対して配分を行います。

- ① 主に都筑区内で実施される事業・活動
- ② 申請団体の主体的な計画のもとに実施される事業・活動
- ③ 宗教、営利のいずれにも該当しない事業・活動
- ④ 福祉的啓発の高い内容の事業・活動
- ⑤ 他の助成金の活用が困難な事業・活動

※配分金は、令和8年4月に遡って活動経費に充てていただいて差し支えありません。ただし、申請内容をボランティアセンター運営委員会で審査の上、配分の可否が決まりますのでご注意ください。

3. 募集内容

「別紙1」のとおり（5ページ）

※今回の配分予定総額は、2,020,000円を予定しています。

なお、申請総額が配分予定総額を越えた場合は、割り戻して減額する場合がございます。申請額満額の配分ができない可能性がありますのであらかじめご承知おきください。

※複数区分の申請はできませんのでご注意ください。

4. 審査方法

ボランティアセンター運営委員会にて、配分対象団体及び配分額を審議決定します。

5. 申請から決定まで

(1) 申請書類

配分を希望する団体は、次の書類を提出していただきます。（申請書類は都筑区社会福祉協議会HPからダウンロードもできます。）

申請書類の書き方については7～13ページの記入例もご参照ください。

①善意銀行配分金申請書（様式1）

A 事業立ち上げ経費	様式1-1
B 10年単位の周年行事・催事等	様式1-2
C 備品購入費	様式1-3
D 団体活動費	様式1-4
E 区域連絡会活動費	様式1-5

②収支予算書（様式2）（各区分共通）

※各1部ご提出ください。なお、お手元に控え（コピー）を残していただきますようお願いいたします。

(2) 提出先および方法

都筑区社会福祉協議会窓口に直接提出してください。

(3) 受付期間

令和8年6月8日（月）～6月26日（金）

【窓口での受付】平日 9:30～16:30

※土・日・祝日は受付できません。

6. 申請後のスケジュール（予定）

(1) 審査

ボランティアセンター運営委員会にて審査を行います。

(2) 結果通知文の送付 / 8月上旬予定

※配分の可否と金額を文書でお知らせするとともに、配分決定した団体へは請求書を送付します。

【以下、配分が決定した場合】

(3) 請求書の提出

前頁(2)で送付した請求書に必要事項を記入・押印の上、都筑区社会福祉協議会へご提出ください。

(4) 配分金の振り込み / 8月下旬予定

指定の口座にお振り込みします。

※個人名義の口座には振込できませんので、団体名義の口座をご準備ください。

(5) 完了報告書の提出

単発行事の場合：**事業終了後1カ月以内**

年間行事の場合：**令和9年4月16日(金)**

以下の書類を都筑区社会福祉協議会窓口にてご提出ください。

①事業・活動報告書(様式5)

A 事業立ち上げ経費	様式5-1
B 10年単位の周年行事・催事等	様式5-2
C 備品購入費	様式5-3
D 団体活動費	様式5-4
E 区域連絡会活動費	様式5-5

②収支決算書(様式6)

③実際に事業・活動を実施したことがわかるチラシ、写真等

※ご提出いただいた書類は返却いたしませんので、ご了承ください。

※様式5、6については、審査結果通知文と併せて送付します。記入に際しては、14ページの記載例もご参照ください。

※領収書は科目ごとに分けてノートや台紙に貼付するなど、報告時に確認しやすい形で管理をお願いいたします。**なお、必要に応じて領収書等の写しをご提出いただく場合があります。**

※提出の有無にかかわらず、領収書や帳簿は5年間保管し、求められた際には提示ができるようにしてください。

※配分金の返還が生じる場合は、令和9年2月末までにご連絡ください。

7. 個人情報管理等について

■申請書に記載された連絡先等の情報は、適切に管理し、本会に関する連絡のために使用いたします。

■受付した申請書や関係資料はお返しできません。ご了承ください。

8. 配分を受けた団体の責務

- ① 情報公開に応じる団体であること
※申請書・事業報告書等（但し個人情報を除く。）
- ② 本会取材等の協力に応じる団体であること
- ③ 事業に係る周知物（チラシ等）に、次の事項を表示すること
文例：「この事業（または、活動）は、都筑区社会福祉協議会が実施している
善意銀行配分金を受けて実施しています。」
- ④ 完了報告を提出すること
- ⑤ 配分を受けた事業の内容、経理処理等について関係書類の提出を求められた場合これに応じること。

9. 配分決定の取り消し・配分金交付後の返還について

以下の場合、配分決定を取り消し、また配分金を返還していただきます。

- ① 事業・活動を行わなかった場合
- ② 申込書に虚偽など不正な内容が記載されていた場合
- ③ 完了報告書及び関係書類が提出されなかった場合
- ④ 事業終了後、余剰金が生じた場合

10. その他

- (1) 「ふれあい助成金」と善意銀行は次のいずれかの条件を満たす場合に併用することができます。
 - ① 「ふれあい助成金」と同一事業の場合
ふれあい助成金の助成額を超える経費について、善銀の配分金を充当していること。
 - ② 「ふれあい助成金」と別事業の場合
善意銀行の配分額以上（または同額）の経費を、当該事業で支出していること。
- (2) 「つづき あい基金」との併用について
申請団体が同一の場合は「つづき あい基金」との併用はできません。

別紙1. 募集内容

※配分対象は令和8年度中に完了する事業です。
※複数区分への申請はできません。

配分時期：8月下旬

※ただし、A事業立ち上げ経費は運営委員会承認後速やかに配分となります。

A. 事業立ち上げ経費

【配分限度額】会食・配食団体：20万円 その他：5万円

※申請随時受付：4月～11月末

- 都筑区内で実施予定の福祉保健事業・活動で、かつ5名以上で構成される団体（※任意団体に限る。法人は対象外）
- おおむね月1回以上の活動が見込まれる事業

B. 10年単位の周年行事・催事等

【配分限度額】区社協正会員：記念誌あり 10万円 記念誌なし 5万円

非会員：記念誌あり 5万円 記念誌なし 2万5千円

※総事業費の50%まで。端数が出た場合千円未満切り捨て

- 会員は第1,5,6,7種会員（任意団体または営利を目的としない法人）
- 周年行事・記念誌の発行など

C. 備品等購入費

【配分限度額】20万円

※購入費用の80%まで。端数が出た場合千円未満切り捨て

- 会員のみ対象（ただし、第5,6,7種会員で、任意団体または営利を目的としない法人）
- 備品とは、パソコン等事務機器、電化製品、収納器具等、耐用年数1年以上のもの

※申請は一度限りとし、経過年数に関わらず再申請は認められません。

※令和7年度以前に申請を行った団体については、今後、1回に限り申請を行うことができるものとします。

※既に購入した備品については対象外。保証も対象外とします。

※申請にあたっては、見積書の提出が必要です。なお、申請時の見積内容と異なる低廉な物品を購入した場合には、その差額の返還が必要となります。

※対象となるのは購入する備品の本体（税込み）のみとし、周辺機器・配送料などは対象外です。

D. 団体活動費

【配分限度額】 区社協正会員：3万円 子育てに関する自主活動団体：1万円

- 会員は第5,6種会員の、任意団体または営利を目的としない法人に限る。
- 子育てに関する自主活動団体は、他の助成金を受けていない団体に限る。

E. 区域連絡会活動費

【配分限度額】 5万円

- おおむね7つ以上の福祉保健団体で構成される区域で行われる連絡会組織

「都筑区社会福祉協議会 善意銀行配分金」申請書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 様

令和●●年 ●月 ●日

団体名	かけはしの会		
ふりがな 代表者名	つづき ゆいこ 都筑 ゆい子		
ふりがな 連絡者氏名	※代表者と連絡者が同じ場合は「同上」とお書きください。 同上		
連絡者住所	〒●●●●-●●●● 横浜市都筑区●●町●-●-●		
	TEL	●●●●-●●●●	FAX 同左

下記のとおり助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

配分金申請額	50,000円
目的	その事業を立ち上げる目的を記載してください。 例1:外出の機会が減り孤立しがちな高齢者の行き場所、地域での仲間づくりの場とする。 例2:同じ障害を持つ人がお互いの悩みを共有し情報交換できる場とする。
活動場所	主な活動場所を記載してください。 例:かけはし都筑、○○地域ケアプラザ、○○地区センター など
参加予定者数	どのような人が、何人くらい参加する予定か記載してください。 例:○○地区在住の高齢者 1回あたり10人程度
内容	具体的な事業の内容を記載してください。 例1:月に1回(第1水曜日) 午後2時間程度、サロン活動を行う。出入り自由で、囲碁・将棋・手芸、おしゃべりなど各々が好きなことをして過ごしつつレクリエーション等も通し相互の交流を図る。
見込まれる効果	その事業を行うことで見込まれる効果を記載してください。 例1:定期的に出かけられる場を持つことで、体の衰えや認知症の予防となる。また近隣に仲間をつくり孤立する人のいない地域社会を目指す。 例2:介護保険など公的制度ではカバーしきれない様々な生活ニーズに対応することで、高齢の方や障害のある方の暮らしにくさを軽減できる。

※ご記入いただいた個人情報は、善意銀行配分金事業等助成に関する連絡等に使用するものであり、目的以外に個人情報を使用したり、第三者に提供することはありません。

記載例

「都筑区社会福祉協議会 善意銀行配分金」申請書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 様

会員の場合必ずご記載ください。

令和 日

団 体 名	かけはしの会		部会	
			分科会	
			第	種
ふりがな 代表者名	つづき ゆいこ 都筑 ゆい子			
ふりがな 連絡者氏名	※代表者と連絡者が同じ場合は「同上」とお書きください。 同上			
連絡者住所	〒123-4567 横浜市都筑区●●町●-●-●			
	TEL	●●●-●●●●	FAX	同左

下記のとおり助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

配分申請額	50,000 円
行事・催事名	〇〇の会 10周年記念講演会
目 的	周年行事を行う目的を記載してください。 例1: 〇〇の会の10周年を祝すとともに、広く市民に障害に対する理解を広げるため講演会を行う。 例2: 〇〇の会の10年の歩みを振り返り、記録に残すことでさらなる発展につなげるため、記念誌を発行する。
日 程	式典、講演等を行う場合は予定されている日程を記載してください。 記念誌を発行する場合は発行予定時期を記載してください。
場 所	〇〇公会堂、●●地区センター 等
参加予定者数	●●人
内 容	予定している、具体的な内容を記載してください。 例1: 〇〇氏を招いて記念講演を行う 例2: 会員および関係者を招いて記念式典を行う 例3: 記念誌の発行
見込まれる効果	周年行事を行うことで見込まれる効果を記載してください。 例1: 広く一般市民に呼びかけることで理解者を増やす。 例2: これまでお世話になった方に感謝の意を伝え、次世代の活動につなぐ 例3: 立ち上げの経緯やこれまでの活動を記録に残すことで、世代が変わっても会の理念を伝えていくことができる。

※ご記入いただいた個人情報は、善意銀行配分金事業等助成に関する連絡等に使用するものであり、目的以外に個人情報を使用したり、第三者に提供することはございません。

記載例

「都筑区社会福祉協議会 善意銀行配分金」申請書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 様

会員の場合必ずご記載ください。

日

団 体 名	グループホーム かけはし		部会	
			分科会	
		第	種	
ふりがな 代表者名	つづき ゆいこ 都筑 ゆい子			
ふりがな 連絡者氏名	※代表者と連絡者が同じ場合は「同上」とお書きください。 同上			
連絡者住所	〒123-4567 横浜市都筑区●●町●-●-●			
	TEL	●●●-●●●●	FAX	同左

下記のとおり助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

配分申請額	55,000円
購入物品	<u>購入を希望する物品名を記載してください。</u> 例：発電機
使用場所	<u>購入した物品を主に使用する場所を記載してください。</u> 例：グループホーム○○
使用目的	<u>購入する目的を記載してください。</u> 例：災害時等の停電に備えるため。
見込まれる効果	<u>その物品を購入することによる効果を記載してください。</u> 例：地震等の大規模災害により停電が起きた場合でも最低限の灯りとPC、携帯等による情報を得ることができ、入居者の安心、安全を守ることができ る。

※ご記入いただいた個人情報は、善意銀行配分金事業等助成に関する連絡等に使用するものであり、目的以外に個人情報を使用したり、第三者に提供することはございません。

「都筑区社会福祉協議会 善意銀行配分金」申請書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 様

令和 年 月 日

団体名	かけはしの会		
ふりがな 代表者名	つづき ゆいこ 都筑 ゆい子		
ふりがな 連絡者氏名	※代表者と連絡者が同じ場合は「同上」とお書きください。 同上		
連絡者住所	〒●●●●-●●●● 横浜市都筑区●●町●-●-●		
	TEL	●●●●-●●●●	FAX 同左

下記のとおり助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

配分金申請額	10,000円
目的	<p>「その事業・活動を行う目的」を記載してください。</p> <p>例1: ~の障害を持つ人とその家族が外出する機会を増やし、前向きに生活するための一助とする。また、同じ障害を持つ者同士が集まることで悩みを共有し、課題解決に向けて情報を共有する。</p> <p>例2: 核家族化に伴い孤立しがちな乳幼児のいる家庭が、町の中で共に生きていけるよう仲間をつくることを目的とする。</p>
内容	<p>「具体的な活動内容」を記載してください。</p> <p>例1: 第1水曜日 ○○公園でどろんこ遊び、第3火曜日△△ケアプラザで工作 例2: 定例会月1回、年3回研修会(7月、10月、1月)およびバスレク(10月)</p>
見込まれる効果	<p>その事業・活動を行うことで見込まれる効果を記載してください。</p> <p>例1: 定期的に出かけられる場を持つことで、体の衰えや認知症の予防となる。また近隣に仲間をつくり孤立する人のいない地域社会を目指す。</p> <p>例2: 地域の中に仲間が増えることで子育て中の母子の孤立化を防ぎ、困ったときには相談し合える関係性をつくる。</p>

※ご記入いただいた個人情報は、善意銀行配分金事業等助成に関する連絡等に使用するものであり、目的以外に個人情報を使用したり、第三者に提供することはございません。

「都筑区社会福祉協議会 善意銀行配分金」申請書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 様

令和 年 月 日

団体名	かけはし連絡会		
ふりがな 代表者名	つづき ゆいこ 都筑 ゆい子		
ふりがな 連絡者氏名	※代表者と連絡者が同じ場合は「同上」とお書きください。 同上		
連絡者住所	〒●●●●-●●●● 横浜市都筑区●●町●-●-●		
	TEL	●●●●-●●●●	FAX 同左

下記のとおり助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

配分金申請額	50,000		円
加盟団体数	10	団体	*別添名簿の通り
目的	「その事業・活動を行う目的」を記載してください。 例1: ~に関する課題を区域で検討することを目的とする。 例2: 取り組む内容を進めることを目的とする。		
内容	「具体的な活動内容」を記載してください。 例1: 連絡会月1回、年3回研修会(7月、10月、1月)およびイベント実施(10月) 例2: 連絡会月1回、年2回啓発チラシの配布		
見込まれる効果	その事業・活動を行うことで見込まれる効果を記載してください。 例1: 区域全体での課題に対し、様々な団体の視点で検討・実施ができる。 例2: 他の団体の取り組みについて情報収集、情報提供できる。		

※ご記入いただいた個人情報は、善意銀行配分金事業等助成に関する連絡等に使用するものであり、目的以外に個人情報を使用したり、第三者に提供することはございません。

加盟団体名簿

記載例

団体名	かけはし連絡会
-----	----------------

	団体名	代表者名
1	A地区かけはしの会	都筑 ゆい子
2	B地区かけはしの会	○□ ○○
3	C地区かけはしの会	○○ △○
4	D地区かけはしの会	△○ ○○
5	E地区かけはしの会	○○ □○
6	F地区かけはしの会	●● ○○
7	G地区かけはしの会	◎○ ○○
8	かけはしクラブ	○○ ○△
9	かけはしホーム	●△ ○○
10	かけはし会	○○ ○○

※記入欄が足りない場合は適宜追加してください。
 もしくは、任意の用紙に同内容を記載してください。

(様式2)

【 収 支 予 算 書 】

* 収
申請する事業に係る経費について記載してください。
下記は「周年行事」の場合の例です。

① 収 入

<単位：円>

項 目	金 額	内 訳
善意銀行配分金申請額	50,000	
その他助成金		
自主財源	22,500	〇〇の会会計より
参加費	30,000	300円×100人
		参加者から会費等をいただく場合はその内訳も記載してください。
合 計	102,500	支出の合計額と一致させてください。

② 支 出

申請する事業の実施に係る経費とその内訳を記載してください。

<単位：円>

項 目	額	内 訳
講師謝金	30,000	〇〇氏、◇◇氏 講演謝礼金
会場費	20,000	〇〇ホール借上げ費、会場花代
消耗品費	10,000	紙、ホチキス、封筒、講師用お水など
印刷費	23,000	案内状印刷、資料コピー代
通信運搬費	6,500	案内通知郵送費
会議費	3,000	準備会 会議室@1000×3回
ボランティア謝礼	10,000	当日運営ボランティア交通費@1,000×10
合 計	102,500	収入の合計額と一致させてください。

※申請する事業に係る経費の収支をご記載ください。

※同一事業で「都筑区ふれあい助成金」を受けている場合、「都筑区ふれあい助成金」申込書の「収支予算」をこの書類に代えて提出することができます。

「都筑区ふれあい助成金」を同事業で受けている場合はふれあい助成金申込書の予算書をコピーして添付してください。

完了報告書の記載例

事業完了後1か月以内にこのような報告書をご提出いただくこととなりますので、あらかじめご承知おきください。(報告書式は、配分が決定した場合の決定通知と併せて送付します)

様式3-1【団体活動】

都筑区社会福祉協議会 「善意銀行配分金」完了報告書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 様

令和 年 月 日

団体名	かけはしの会		
ふりがな 代表者名	つづき ゆいこ 都筑 ゆい子		
ふりがな 連絡者氏名	※代表者と連絡者が同じ場合は「同上」とお書きください。 同上		
連絡者住所	〒●●●●-●●●● 横浜市都筑区●●町●-●-●		
	TEL	●●●●-●●●●	FAX 同左

「善意銀行配分金」による事業（活動）が次のとおり完了いたしましたので報告いたします。

配分金額	10,000円 ←実際に配分を受けた金額を記載ください。		
資金用途	<u>配分金でどのような活動を行ったかを記載してください。</u> 例1: 工作、季節の行事(花火・クリスマス会)、秋の遠足 例2: 一人暮らし高齢者を対象とした昼食会		
完了年月日	令和 ● 年	3 月	31 日
評価・効果	<u>その事業・活動を行ったことで生じた効果を記載してください。</u> 例1: 孤立しがちな子育て中の母と子が定期的に集まって活動し仲間を作れたことで、母親の悩みや不安を軽減したり、また子ども同士も集団の中で過ごすという経験ができ、入園に向けての気持ちの準備ができた。 例2: 一人暮らしや日中独居の高齢者が外に出て人と話す場を提供し、孤立感の解消や認知症予防にもつながった。		

※ご記入いただいた個人情報は、善意銀行配分金事業等助成に関する連絡等に使用するものであり、目的以外に個人情報を使用したり、第三者に提供することはございません。

【 収 支 決 算 書 】

* 収入金額と支出金額は同額になります。

① 収入

〈単位：円〉

項 目	金 額	内 訳
善意銀行配分金申請額	10,000	
その他助成金		
自主財源	43,200	会費300円×12人×12回
	3,000	寄付金
支 出 の 合 計 額 と 一 致		
合 計	56,200	

会費等を集めた場合はその内訳も記載してください。

② 支 出

かかった経費を、科目に分けて記載してください。

項 目	金 額	内 訳
消耗品	11,218	紙、ホチキス、のり、インクカートリッジ
会場費	5,400	〇〇センター会場費@450×12回
食材費	10,320	クリスマスケーキ、お茶など
印刷費	1,300	
通信運搬費	246	
諸謝金	10,000	
ボランティア謝礼	14,000	
その他	320	写真現像代
次年度繰越金	3,396	
合 計	56,200	収入の合計と一致

報告の際は経費の領収書(レシート)原本をご持参ください。
窓口で確認いたします。
領収書の整理方法(例)もご参照ください！

※申請する事業に係る経費の収支をご記載ください。

※「ふれあい助成金」と「善意銀行」を併用する場合

① 「ふれあい助成金」と同一事業の場合

ふれあい助成金の助成額を超える経費について、善銀の配分金を充当している必要があります。

また、同一事業の場合には「都筑区ふれあい助成金」完了報告書の「収支報告」をこの書式に代えて提出することができます。

② 「ふれあい助成金」と別事業の場合

善意銀行の配分額以上(または同額)の経費を当該事業で支出している必要があります。

領収書の整理方法(例)

事業終了後、報告書を提出いただく際、必要に応じて経費の領収書・レシート等をご持参いただくようになります。

決算書と併せて窓口で確認しますので、科目ごとにノートに貼るなど、分かりやすい整理・分類をお願いいたします。

②支出

<単位：円>

項目	金額	内 訳
消耗品費	11,218	紙、ホチキス、折り紙、封筒など
会場費	5,400	〇〇センター会場費@450×12回
食材費	10,320	クリスマスケーキ、お茶など
印刷費	1,300	コピー代
通信運搬費	246	案内の送付など@82×3通
諸謝金	10,000	工作、体操 講師謝金@5000×2名
ボランティア謝礼	14,000	ボランティア交通費@500×のべ28名
その他	320	写真現像代
次年度繰越金	3,396	
合計	56,200	

食材費 10,320円

会場費 5,400円

消耗品費 11,218円

コピー用紙 ¥1,000-
 スティックのり
 ¥320-
 マーカー
 ¥540-
 消費税
 ¥538-
 合計

領収書

〇〇会 様 令和3年〇月〇日

¥ 3,960-

但し インクカートリッジ代として
 上記正に領収いたしました

横浜市〇区〇〇
 株式会社〇〇

領収書(写) を貼った紙の左上に、
 科目と金額分かるように
 「〇〇費 〇〇円」と記載。

この合計額と、収支報告書の金
 額が合うようにしてください。

※なお、必要に応じて、領収書(レシート)コピーの提出を求める場合があります。

※提出の有無にかかわらず、領収書(レシート)は5年間保管してください。

報告完了後でも、必要に応じて提示を求める場合があります。

「善意銀行」とは、（福）横浜市都筑区社会福祉協議会が実施している、個人や団体・法人からお預かりした寄付金品を区内の福祉活動団体等へ配分する事業です。ご寄付いただいた方々のお気持ちを活かせるよう、配分金品は大切にご活用ください。

ご寄付いただいたみなさま（R6.4.1～R7.3.31） *敬称略、アイウエオ順*

【寄付金】

<個人>

- ・ 杉田 文江
- ・ 村田 輝雄
- ・ 横浜市立大熊保育園 職員
- ・ 匿名（4名）

<団体・法人>

- ・ イトーヨーカドー労働組合
ららぽーと横浜支部
- ・ 株式会社アシスト
- ・ 株式会社サーキュラス
- ・ 京セラ（株）横浜事業所
- ・ 京セラ（株）横浜事業所 社員一同
- ・ 京セラ労働組合 横浜支部
- ・ 都筑保護司会 都筑区更生保護女性会
- ・ ボーイスカウト横浜第132団育成会
- ・ ミライフ株式会社 横浜店
- ・ ヤマザキ製パン従業員組合
神奈川支部
- ・ 匿名（1件）

【物品】

<個人>

- ・ 木村 博子
- ・ 早川 弘子
- ・ 匿名（23名）

<団体・法人>

- （株）朝日
- イケア・ジャパン（株） IKEA横浜
牛久保町内会
- 勝田茅ヶ崎地区社会福祉協議会
地域活動ホームくさびえ
- ちょこっと子育てレスキュー隊
- ・ 都筑区仏教会
- ・ （株）阪急阪神百貨店 都筑阪急
- ・ （株）マルハン 都筑店
- ・ （株）悠輝 ドキわくランド北山田
- ユークラブ横浜北2エリア会
- ・ （公社）緑法人会 女性部
- ・ 匿名（2件）



誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会